



本校は三保半島入口の折戸湾に面した位置にあり、近くには富士山世界文化遺産構成資産に登録された三保の松原があります。本校敷地内の運動場東側には広い松林があります。この松林では、多少の雨でも遊ぶことができ、夏の暑い時期には木陰となり涼しく、子どもたちに人気の遊び場となっています。

児童数は122名の小規模校で、近年、外国人児童が増えており、約1割が外国人児童です。明るく素直な児童が多く、上級生は下級生を思いやり、下級生の「あこがれ」となっています。ただ、

本校は、浜岡砂丘と浜岡原子力発電所の近くにある全校生徒535人の学校です。以前は、問題行動も多く、生徒指導が大変な学校というイメージがありました。現在は、授業にも集中して取り組み、黙動清掃や部活動での活躍が自慢の学校になっています。

落ち着いた雰囲気です。学校生活を送っている子どもたちですが、保健室には、毎日、たくさんのお客さんが来室します。そんな保健室の大きな力となっているのが、御前崎市の保健室支援員さんの存在です。本校では、20年以

単学級でクラス替えがないため、その良さもある反面、6年間ほぼ変わらない同級生とのつながりの中では、人間関係の難しさや課題もあります。

学校教育目標は「郷土を愛し、たくましく生きる子」ひとり立ち



ちする子、重点目標は「じっくり考え行動しよう」です。輝く3つの思いやりの風「あいさつ・そうじ・ハーモニー」の風が吹くように児童会を中心に全校で取り組んでいます。

休み時間には、児童

が職員室へ「行ってきます」と声をかけ、運動場に元気よく出て行き、「ただいま」と戻ってきます。職員も「いってらっしゃい」「お帰り」と返し、小規模校ならではの、アットホームな声かけが本校ならではのあい

コロナウイルス感染症予防と対策に重点をおきました。「より新しく正確な情報を得て発信したい。」「新しい生活様式と感染予防を定着し継続させたい。」と

考え、5月の学校再開時には「新型コロナウイルス

静岡市立清水三保第二小学校

養護教諭 坪井千保美

さつだと感じています。

保健室では「早起・早起・朝ごはん・おはよううんこ・元気に運動」を保健の合い言葉に、健康教育に取り組んでいます。

昨年度1年間新型

ナウイルスについて一緒に考えよう、夏休み明けには「みんなにできること」差別や偏見をしない、冬休み明けには「継続しよう感染症予防」をテーマにパワーポイントやビデオを作成して全校に保健指導を行い、保



健だよりで保護者にも啓発しました。

私は、けがで来室した児童には、まず「痛かったね」の一言をかけた。子どもたちに傾聴の姿勢を心がけています。これからは子どもたちの明るく元気な笑顔をパワーに、子どもたちに寄り添い、「あたたかく受け入れてあげる保健室」を心がけていきたいと思いま

上前から、8時から14時まで、保健室支援員さんが保健室に常勤してくださっています。

来室者の半分以上は、特に理由もなく、なんとなく保健室に来る子どもたちですが、いろいろな事情を抱えている子どもも多く、「かまって」

のが「保健室利用カード」です。以前勤めていた学校で、先輩養護教諭の先生が使っていた保健室利用カードを、15年近く愛用しています。生徒が記入する形の記録表で、体調や生活のチェックだけでなく、具合が悪く

す。悩み等について、なかなか口に出すことができない子どもも、この利用カードを使うと、不思議と抵抗なく、自分の思いを伝えられます。体調だけでなく、気持ちを知ることもでき、そして、会話も深まる「保健室利

用カード」は、私にとって必要なものになっていきます。

本校は現在、新校舎の建設中で、3月から新しい校舎での生活が始まります。保健室も、2年ぶりに、太陽の日差しが差し込む、暖かい保



御前崎市立浜岡中学校

養護教諭 山崎多恵子

のアップルをしてきます。私一人ではなかなか対応しきれませんが、支援員さんがいつも保健室にいてくださることで、子どもたちがゆつくり関わる事ができます。

もう一つ、保健室で

なった原因やどうしたいか、入る欄があります。また、「学校は楽しいか」「今、気になることと悩んでいることはあるか」というチェック項目もあり、生徒は、自分の体調や心と向き合いつながりをし

なっています。保健室も、2年ぶりに、太陽の日差しが差し込む、暖かい保



げんきな事業所

金印わさび株式会社

静岡工場

(島田市阪本1-189番地)

【事業紹介】

金印グループは国内4社、海外2社からなる加工わさびメーカーで、令和3年4月に創業92年を迎えました。粉わさびが市場に流通し始めて間もない頃より加工わさびに注目を集め、加工わさびの研究開発にひたむきに取り組んできました。わさび業界初となる商品を生み出し、今ではお馴染みとなった小袋タイプの添付わさびや、超低温ですりおろす生すりタイプのわさびなどは、実は金印が開発した商品です。また、わさびが、ゆず、マスタード、練り梅、ドレッシング、蒲焼のたれなど、様々な調味料を手

掛けており、静岡県島田市に拠点を構える金印わさび(株)静岡工場では、主に蒲焼のたれを始めとした液状調味料やわさび香料を製造しています。

本わさびは1300年前の飛鳥時代から薬草として使われてきた程に健康機能性に優れた食材です。「抗酸化作用」「認知機能の向上」「脂肪燃焼作用」「花粉症症状緩和」「美肌効果」など、様々な健康効果が得られます。しかし、本わさびは希少かつ高価で、日常的には手に入りにくい。そのため、本わさびの健康効果をより手軽に摂取できるよう、本わさび由来の健康成分に着目したサプリメント「ワサビスルフィ

【健康管理、安全衛生の取り組み】

金印グループでは、すべての従業員の心身の健康維持のため、健康管理に関する法令を遵守し、様々な取り組みを行っています。金印グループ国内4社は「日本健康会議」が進める「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」にも認定されています。毎年の健康診断では血液検査などの検査項目を増やし、また生産工場では始業前にオリジナルストレッチ体操を取り入れるなど、永年にわたり従業



静岡工場では、職場体験や祭事の協力などを通して、地域の方々の交流を育んでいます

健室にもどります。これからも、様々な理由で保健室に来る子どもたちがたくさんいると思いますが、一人一人の話をしっかりと聞いてあげることが一番大事だと日々感じています。

ゆつくり関われない時もあります。部屋だけでなく、心も温まるそんな保健室を目指していきたいと思いま

員の未病対策に力を注いできました。令和2年7月からは、新たに自転車通勤制度を取り入れるなど、健康増進への取り組みを積極的に推進し、地球環境への配慮にも繋がっています。

金印グループでは、「世界を美味しく健康に」を企業スローガンに掲げています。これからも食品を通じて、皆さまの豊かな食生活や健康づくりに貢献してまいります。引き続きご支援の程よろしくお願ひいたします。

金印わさびの商品に興味がある方は、通販販売サイトにぜひアクセスして



金印わさび(株)静岡工場

昨今、新型コロナウイルス感染症が世界的な脅威となっている中、かねてより「感染症対応規則」を制定しており、インフルエンザワクチンの接種をはじめ、複合生体認証システムによる工場内への入室管理などの各種施策に取り組んでいます。そして、静岡工場を含む金印わさび(株)の3工場では、世界食品安全イニシアチブ(GFSI)のF

金印わさびの商品に興味がある方は、通販販売サイトにぜひアクセスして

